

<報道発表資料>

令和 7 年 1 2 月 2 4 日
京都市下京区役所地域力推進室

～「ベアーズウッド」で椅子を作ります～

京都の木を使って地元の山や木のことを学ぶワークショップの開催

下京区は、伝統的な技法を使って日本の文化や生活に身近なものを作ってきた伝統産業のまちです。

この度、この下京区で、国宝や重要文化財、社寺などの修復に使われる「漆」の精製を行いながら、その漆を通じて人と自然、人と工芸をつなぐ活動にも取り組む「堤浅吉漆店」で、市内産木材を使用したワークショップを開催します。

この取組では、森林や木材利用に関わる方々の御協力の下、林業・木材産業の役割（資源の循環利用）への理解を深め、持続可能な森づくりやモノづくりについて考えます。

※ この取組は、京都府豊かな森を育てる府民税を活用して実施しています。



【ワークショップの概要】

- 日 時 令和 8 年 3 月 7 日(土) 午前 9 時 3 0 分～午後 0 時 3 0 分（受付：午前 9 時～）
- 場 所 つつみあききやうしてん 堤浅吉漆店 3 階 自然と人々の暮らしを繋げる拠点「Und.^{アンド}」
（〒600-8098 京都市下京区間之町通松原上ル稻荷町 540）
- 内 容
 - ・ ベアーズウッドプロジェクトの取組紹介
 - ・ 京都の山のお話
 - ・ ベアーズウッドで椅子を作るワークショップ
 - ・ 漆のお話と取組紹介
 - ・ 漆精製工場などの見学

※ 途中、休憩をはさみ、京北のお菓子と飲み物をお楽しみいただきます。

● 対 象 市内在住者 ※中学生以下は保護者同伴

● 定 員 10 組

● 参加費 1,500 円（当日支払い）

● 申 込 「京都いつでもコール」にて電話、FAX、WEB で受付
氏名(ふりがな)、電話番号、郵便番号、住所、同伴者氏名
(中学生以下の方のみ)、メールアドレス (WEB 申込の方
のみ) をお伝えください。

＼Web 申込みはこちら／



【申込期間】令和 8 年 1 月 2 7 日（火）～ 2 月 6 日(金)



京都いつでもコール（おかけ間違いに御注意ください。）

電 話：0 7 5 - 6 6 1 - 3 7 5 5（午前 8 時～午後 9 時 年中無休）

F A X：0 7 5 - 6 6 1 - 5 8 5 5

※ 申込者多数の場合は、抽選とさせていただきますので御了承ください。

※ 当選者のみに、ハガキ、メール等でお知らせいたします。

● 協 力 ベアーズウッドプロジェクトメンバー

- ・ 吉田木工：京北の木材を使用し、天然無垢材を使用した家具を中心に製作しています。
- ・ (株)四辻：京北の地にて、林業一筋で素材生産業を営んでいます。
- ・ Lasca woodworks ラスカ ウッドワークス：木製のサーフボードを手掛けています。
- ・ (株)堤浅吉漆店：採取された漆樹液を仕入れて精製し、塗料として販売しています。



昨年度の様子

<ワークショップで作成する椅子について>

サイズ：座面 40 cm×25 cm、底板 48 cm×29 cm、高さ 45 cm

重 さ：4.4 kg

※ ワークショップで漆は使用しません。



ワークショップで作成する椅子

< 堤浅吉漆店へのアクセス >

市バス：烏丸松原バス停から徒歩約3分

地下鉄：四条駅5番出口から徒歩約8分

※ お越しの際は公共交通機関を御利用ください。

< 粉々に碎かれるしかない木に新たな価値をつくる「BEARS WOOD PROJECT」 >

クマに樹皮を傷つけられた木は、現状、傷のついた木材として価値が大幅に下がってしまうため、碎いて燃料になるか、山にそのまま打ち捨てるしかありません。表面が枯れているだけで、その木の中身はこれまで人が手入れをして育ててきた、いわば木の「大トロ」部分。樹皮に傷がつけられただけで価値が下がってしまう木に、新しい価値を生み出したい。そんな思いから、このプロジェクトはうまれました。



本来は価値が下がるその木を、むしろ個性として活かし、新たな魅力ある素材として再生させるこのプロジェクトを通じて、自然との共生や森の未来を考えるきっかけを地域から広げます。

詳しくはこちら→
(YouTube 動画)



< お問い合わせ先 >

京都市下京区役所地域力推進室 まちづくり担当（事業担当）

電話：075-371-7164